

項 目	作 業 内 容
	<div data-bbox="603 293 1249 739" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="549 745 1289 781">写真2 ポリポットに鉢上げされたシクラメンの苗</p> <p data-bbox="472 808 762 844">イ 鉢上げ後の管理</p> <p data-bbox="507 857 1382 987">鉢上げ後の温度管理は16～18℃とし、寒暖の差をつけないようにする。日中はこまめな換気を心がけ、施設内の湿度を下げることで葉柄の徒長や病害の発生を抑える。</p> <p data-bbox="507 1001 1382 1373">シクラメンは3月の鉢上げ期以降に一次側芽の形成を開始し、側芽の形成数の多少により出荷時の商品性（花数、葉数）が大きく左右される。特に側芽の確保が不十分な状態で肥料を効かせ過ぎると、葉だけが大きくなり、側芽の新たな分化が抑制される。従って、リン酸、カリ主体の液肥を窒素濃度で30～50 mg/L (ppm) 程度に薄め、3～4日間隔で施用することで側芽の形成を促す。5月までに、株当たりの一次側芽は4個以上を確保する。</p>

(作成 農林水産研究所)